

# 講座3 アイヌの側から見た 北海道150年

今年、開拓使が設置され、松浦武四郎の提案によって蝦夷地から北海道に改称された1869年（明治2年）から150年目に当たります。北海道はアイヌの人たちが住むアイヌモシリと呼ばれていました。150年の開拓の苦労や経済発展などは語られることは多いのですが、アイヌの側から見るとどうでしょうか。今回の講座では、これまでの150年を振り返るとともに、この地を生きたアイヌ民族の歩みや文化、共に生きるためにどうあるべきかを考え学びたい。

## 第1回 近現代のアイヌ民族の歩みと〈石狩市〉

開講日時 5月31日（木） 10:30~12:00

講師 小川正人氏（北海道博物館アイヌ民族文化研究センター長）

## 第2回 今に受け継がれてきたアイヌ文化

開講日時 6月7日（木） 10:30~12:00

講師 北原次郎太氏（北海道大学アイヌ先住民研究センター准教授）

## 第3回 共に生きるために、アイヌが語る

開講日時 6月14日（木） 10:30~12:00

講師 北原次郎太氏（北海道大学アイヌ先住民研究センター准教授）

原田公久枝氏（アイヌ音楽グループHUNPE SISTERSのメンバー）

石原真衣氏（北海道大学大学院文学研究科博士後期課程）

◆ 会場／石狩市花川北コミュニティセンター（石狩市花川北3条2丁目Tel74-6525）

◆ 申込締切／平成30年5月17日（木） FAX・メールは土・日でも受付可能です。

電話での申し込みは平日（月～金）の9時～17時をお願いします。

◆ 受講料／カレッジ会員1,200円・一般1,500円（受講料3回分）

◆ 申込み・問合せ／いしかり市民カレッジ運営委員会（石狩市公民館内）

TEL/FAX：0133-74-2249

メール:kouminkan@city.ishikari.hokkaido.jp

いしかり市民カレッジ

検索

※この講座は、学びのスタンプ対象講座、道民カレッジ連携講座です。

